



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2001: CREATE AWARENESS— TAKE ACTION

「ロータリー2001: 意識を喚起し一進んで行動を」

2000～2001年度・国際ロータリーテーマ/フランク・J・デブリン会長

「さわやかに全員参加で行動を」

2000～2001年度・東京新南ロータリークラブテーマ/山下忠治会長

本日の例会 6月29日 第707回例会

移動夜間例会・新会員歓迎会・打ち上げ会

<時間>18:00～20:30 <会場>Q.E.D CLUB ANNEX

本日のロータリーソング 「手に手つないで」

本日の演奏 ピアノ 泉 晶子さん

シューベルト 16のドイツ舞曲 D783 軍隊行進曲

退任のご挨拶

会長 山下 忠治

会長退任のご挨拶を申し上げます。

「山下さんは、自然体ですね」と言われたことがあります。

そうです、超自然体だったかも知れません。

しかし、加藤副会長と梶内幹事の支えがあって、私は何とか奈落の底に突き落とされずに済みました。加藤さん、梶内さん、心より感謝申し上げます。

私の我が儘を聞いてくれたのは、プログラム委員長の小杉修造さんでした。私は卓話を文化芸術のジャンルから出してもらえませんか、と相談いたしました。小杉さんは、それを聞き届けてくれまして、硬軟自在、バラエティのある卓話になりました。小杉委員長、有難うございました。

クラブ会報委員会は前年度から更にデジタル化を進め、紙面づくりにも工夫のあとがみられます。そして、プログラム委員長の協力を得まして、一年間の卓話の中から17篇、抽出し、「卓話抄録集」が発行されることになりました。福島委員長をはじめ、出版に携っていただいた方々に厚く御礼申し上げます。

それから、忘れられないのは、青少年交換学生のマディーさんをオーストラリアから迎え入れ、当クラブでお世話をしたことです。延6名の会員のホストファミリー、特に奥様方には、ご苦勞をお掛けしました。カウンセラーの石坂さん、青少年交換委員長の圓谷さん、お世話さまでした。また、多くの会員からも、協力の手を差し伸べていただき、マディーを世話していただきましたが、これぞ、本年度のスローガンとして掲げました「爽やかに、全員参加で行動を」が実践された証でした。

会員増強も頑張りました。低迷する経済情勢の中で、最後の最後まで、会員増強と退会防止に全精力を傾けられた入沢委員長には、ただ、ただ、頭が下がる思いです。入沢委員長は勿論のこと、会員増強に、鋭意、努力された会員の皆さまに、感謝申し上げます。

その他の委員会も、それぞれに創意工夫され、誠意と熱意で奉仕活動を行っていただきました。時間の関係で詳細は申し上げますが、心より御礼申し上げます。

この一年間、ありがとうございました。



副会長 加藤 昌明

私は、副会長としてせめてクラブの行事には皆出席しますとの約束を致しました。これは完全な実行が出来なかったのですが、努力だけは致しましたことでご勘弁願いたいと思います。

出席して感銘を受けたのは先ず“火曜会”です。火曜会という会合があって良い会合だとは聞いていましたが、ロータリーに熱心な人が集って堅い話も柔らかい話もざっくばらんに話し合う会が火曜会です。

二次会でくつろいで親睦を図るのも意義があることです。気後れせず積極的に参加をお願いします。

次に副会長になって始めて出席したのが社会奉仕の“風の子会”です。ボランティアの爽快感を味わうことが出来ました。

風の子会はロータリー的な行事です。出席したことのない人は騙されたと思って是非一度体験してみてください。

年度半ばの12月にまさかと思われる人から退会希望があり、会長、増強委員長共々に過剰対応と思われるほどに努力しましたが、引留められませんでした。この学習等もあって、ロータリーの増強はクラブ奉仕の生命線であること、退会防止が重要であり、新しい人(年齢の若い人)が入って始めてクラブが若々しく活性化することを実感として体得させて頂きました。

出来のあまり良くない副会長を盛上げて頂いて大過なく任期を終えますことを感謝しながらご挨拶に代えさせて頂きます。

幹事 梶内 滋男

一昨年12月に幹事にご選任頂いてから早くも1年7ヶ月が経ち、退任の日を迎えました。この間の山下会長・加藤副会長・顧問会議メンバーの皆様から頂いたご指導、また、理事・役員の皆様、および各委員会の委員長・副委員長・委員の皆様のご支援ご鞭撻に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

お陰様で、小杉眞史さんからお預かりした「駅伝のタスキ」をなんとか新保さんにお渡しすることができました。

幹事としてクラブの運営について、次の2点を心掛けたつもりです。

第1に、「強制」を可能な限り控えるということです。組織を維持発展させていくためには、「義務」と「強制」が求められます。日々の奉仕活動は各委員長さんの自主性を尊重させて頂きました。また、地区からくる種々の要請についても、全て受けるのではなく、クラブにとって必要不可欠と思われるものだけ、会員の皆様にご負担いただけるようにしたつもりです。

第2点は、主に理事会のことでしたが、意見が分かれる問題は避け、意見が割れた問題は中止しました。ポール・P・ハリスの「共通の仕事に協力せよ、意見同じからざる問題はこれを避けてあえて議論するなかれ、然らばわれらは友愛を持って報



いられるであろう」(米山梅吉訳 THIS ROTARIAN AGE P74～75)という教えに従いました。

幹事の仕事に多くの時間を取られましたが、それを補って余りある友情をクラブ内外の方々から頂きました。また、ロータリーの知識を深めることができました。幹事にさせていただいて本当に良かったと思っています。また、この拙い幹事を支えてくれた事務局の山中さんに、心から感謝申し上げます。今では、全力を傾けて仕事をした後の何となく気だるい充足感に浸っています。

先週報告 6月22日 第706回例会

「退任のご挨拶」

会 長 山下 忠治君
副会長 加藤 昌明君
幹 事 梶内 滋男君



◎次年度親睦委員会報告

(高須副委員長)

・新年度最初の火曜会は、7月3日午後6時より37階アストラルで開催されます。多数の参加をお待ちしております。

◎出席報告 会員70名・出席49名・欠席21名(出席規定免除者6名) ビジター5名



6月22日/13件70,000円
2000～2001年度累計2,001,500円
多額の御寄付を有難うございました。

相澤成憲/皆様9年間のクラブライフ有り難う御座いました。新南のますますの充実を期待いたします。田辺賢三/山下会長始め理事役員の皆様1年間ご苦勞様でした。金光圭一/今年度最後のニコニコです。柴田陽三/出席委員長不行き届きでした。土屋東一/本年度ラスト前の例会ですか。1年早いなア。河原勢自/横山さんの職業奉仕委員会で勉強させて頂きました。ご健勝を祈ります。谷村義雄/ニコニコの一部に加えて下さい。荒木昭文/山下会長、加藤副会長、梶内幹事1年間ご苦勞様でした。柴本芳郎/会長、幹事、理事、役員ご苦勞様でした。梶内滋男/1年間ご協力有り難う御座いました。皆様のお耳を汚します。加藤昌明/退任挨拶のニコニコです。山下忠治/村山さん写真有り難う御座いました。さて、さて、本年度も残すところ、あと1週間となりました。横山秀明/本日ニコニコ担当です。ご協力有り難う御座いました。

6月臨時理事会議事録

日 時 2001年6月22日例会前(持ち回り)

場 所 東京全日空ホテル BI 八雲の間

出席者 山下、相澤、加藤、大日方、四分一、新保、横山、渡部、村山、梶内(順不同・敬称略)

決議事項

1. 新会員候補者1名の入会を承認。
2. 一身上の都合により、相澤成憲君の退会を2001年6月30日付けで承認。

次週予告 7月6日 第708回例会

「新任の挨拶」

2001-2002年度 会 長 大日方 真君
2001-2002年度 副会長 谷村 義雄君
2001-2002年度 幹 事 新保 國彦君

東京新南ロータリークラブ

会長: 山下忠治 副会長: 加藤昌明 幹事: 梶内滋男
事務局: 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日: 毎週金曜日 12時30分

例会場: 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

本年度第6回・次年度第1回クラブ協議会 「本年度各委員会活動報告と次年度各委員会活動計画」

(前号の続き)

9. 社会奉仕委員会 (四分一委員長)

- ①体験活動/6月3日風の子会主催「障害者は外に出よう“大江戸線DEハイク”」車椅子サポートボランティアに会員11名参加。
- ②チャリティバザー/12月8日忘年家族会でバザー開催。会員より寄贈品103点を有料販売、221,600円の収益金。この内210,000円で4月26日港区の特別養護老人ホーム「慶福苑」にボランティア用エプロン80枚(当クラブ名入り)を寄贈。
- ③募金活動/「義援金ボックス」を設置し、三宅島火山噴火災害71,000円、鳥取西部地震災害58,000円を寄付。
- ④クラブ協議会/RCの社会奉仕活動を熱く語ろう(3/23)開催。地域社会調査委員会/委員会のテーマの「教育問題」を中心に少数教育、帰国子女、日本滞在の外国人教育等幅広い視点で地域社会のインターナショナルスクール3校や、帰国子女家庭を訪問調査。その結果、学校として認められない、施設が手狭、教育方針が日本と海外でのギャップの大きさ、帰国子女受入校が皆無など掘下げると日本の教育の問題点を痛感させられた。

環境保全委員会/①「マンガで見る環境白書」3部作200冊を御成門小学校児童4, 5, 6年生と教職員に寄贈。感想文・アンケート調査。②「環境保全マニュアル」の原案作成/ロータリアンが職場、地域、家庭で環境保全についてのそれぞれの行動を手短に纏めたもの。完成はその後次年度、毎年加除訂正し完成度を高められればよい。③卓話の実施/3月2日河尻邦博氏(名古屋中RC)「ISO14001について」

10. 国際奉仕委員会 (相澤委員長)

- ①GSE(RI研究グループ交換)が姉妹地区の韓国ソウルRCより、李種連氏他4名の高校教師が1ヶ月間の日程で来日。当委員会ではホストクラブとして、日本の伝統文化・芸術鑑賞に歌舞伎を、歴史風土で鎌倉、江ノ島などを案内、感銘感激を与えた。
- ②R財団奨学生渡辺美紀さんのカウンセラーに佐々木忠行会員を次年度(2002.7)まで引続き依頼。
- ③ベネファクター/山下忠治会員。
- ④本年度米山奨学生党偉栄さんの世話クラブを引受け(2001.4～2002.9)カウンセラーに鈴木重徳会員を選任。
- ⑤準米山功労者/開発英基、圓谷正和両会員。
- ⑥インド西部地震災害に義援金59,000円を送金。

11. 青少年交換委員会 (圓谷委員長)

- ①2000年1月から2001年1月迄、オーストラリア(9810地区)からの青少年交換学生、Madelyne de Boer嬢を当クラブでお世話した。会員皆様のご協力を感謝します。特に、ホストファミリーの後藤(信)、小杉(真)、吉岡、小杉(修)、関、山下各会員及びご家族の方々、カウンセラーの石坂会員には心より感謝致します。
- ②2001年2月13日のIMにおいて当クラブの意見を報告。
- ③今回の留学生受け入れを基に、次回の留学生受入の際に参考になると思われる事柄を「ガイド」としてまとめた。(了)
*次年度各委員会活動計画は、後日「活動計画書」が発行されるので割愛します。(クラブ会報委員会)

本日皆様に『卓話抄録集』をお配りしました。

本号で本年度クラブ会報委員会の活動は終了しました。

1年間のご愛読、ご支援、ご協力に心より感謝いたします。事務局山中さんには多大なご尽力を頂きました、有難うございました。

クラブ会報委員会一同

<会報委員> 下線は、今週の担当

青野 信次、福島 賢哉、石川 泰啓
清原 元輔、本嶋 公民、村山 公士
庄司 泰典、高須 康有、土屋 東一
圓谷 正和、山川 政樹